

平泉町エネルギー価格高騰影響負担緩和支援金交付申請書兼請求書

令和 7 年 月 日

平泉町長 青木 幸保 様

事業所名	
代表者 職・氏名	印
事業所の 所在地	
上記以外の 住所地	※個人事業主で、事業所所在地と住所が異なる場合は記入

平泉町エネルギー価格高騰影響負担緩和支援金交付要綱第 4 に基づき、下記のとおり申請します。
記

1 申請額兼請求額

円

※増加額の千円未満切捨、上限30万円

【算定式】

R6. 12～R7. 5における
エネルギー費合計 (A)

—

R5. 12～R6. 5における
エネルギー費合計 (B)

=

増加額 (A)－(B)

円

—

円

=

円

2 振込先口座情報

金融機関名		本・支店名	
口座種別	☐ 普通 ☐ 当座	口座番号	
(カナ名義) 口座名義			

3 誓約事項（申請にあたっては、すべての事項を確認し、同意欄にチェックが必要です。）

同意チェック欄	私は、平泉町エネルギー価格高騰影響負担緩和支援金の交付申請に関して、次のとおり誓約します。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。
☐	
1 本支援金の支給の申請に当たっては、平泉町エネルギー価格高騰影響負担緩和支援金交付要綱を確認しており、当該要綱に記載のある要件を満たし、必要な書類を全て添付していることを誓約します。	
2 申請内容の確認等のため、報告や現地調査を求められた際には協力します。	
3 申請に当たり添付した書類について、原本と相違ないことを証します。	
4 申請者は、申請日時点で事業を営んでおり、本支援金受給後も事業を継続する意思を有しています。	
5 申請者は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第 2 条第 5 項に規定する「性風俗関連特殊営業」を行っていません。	
6 申請者は、暴力団（※）でなく、またその構成員は暴力団員（※）又は暴力団員と密接な関係を有する者ではなく、申請者の経営に暴力団及び暴力団員が実質的に関与していません。	
7 申請者は、政治団体又は宗教上の組織若しくは団体ではありません。	
8 申請者は、関係法令を遵守しています。	

※暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に定めるものをいう。